

講座名（専門科目名）	独立准教授講座（分子行動神経科学）	教授氏名	松尾直毅（独立准教授）
学生への指導方針	世界で活躍できる自立した研究者となることを目指した指導。		
学生に対する要望	研究に対する高い意識と挑戦する志を持って、根気強く取り組むこと。		
問合せ先	(Tel) 06-6879-3274 (Email) n-matsuo@mbn.med.osaka-u.ac.jp	担当者	松尾直毅
その他出願にあたっての注意事項等			

(以下教室紹介)

私たちヒトを含む動物には、経験した情報を脳内に記録して、それを適切に引き出す機能が備わっています。この記憶・学習の仕組みのおかげで私たちは刻々と変化する環境・外界情報に対して適した判断を下し、行動することができます。一方で、その破綻は認知行動・精神の障害を引き起こします。

当研究室では、主に遺伝子改変マウスを用いた行動心理学、分子・細胞生物学、光・化学遺伝学、in vivo 脳内神経活動イメージングなどの手法を融合的に駆使することにより、主に記憶情報を担う神経細胞群・回路・シナプスの“可視化”や“人為的操作”を行い、記憶・学習を中心とした脳の働きの謎、機能破綻に伴う障害の本質的理解に迫りたいと考えています。研究室ホームページ (<http://www.mbn.med.osaka-u.ac.jp/mbn/Home.html>)

参考文献

J. Neurosci. 37, 269-280 (2017)

Neuropharmacology 113, 1-9 (2017)

Front. Behav. Neurosci. 10, 218 (2016)

Cell Reports 11, 351-357 (2015)

Science 335, 353-356 (2012)

Science 319, 1104-1107 (2008)

Science 317,1230-1233 (2007)